

# 排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果（過去5年間のデータ）

単位:ng-TEQ/m<sup>3</sup>N

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
第五工場	1号炉				0.000042	0
	2号炉				0	0.0000026
第四工場	1号炉	0.014	0.0038 0.0038	0.0032	0.0046	0.0019
	2号炉	0.0032	0.0020	0.0035	0.0057	0.0043
第三工場	1号炉	0.95 0.70 0.66	0.16	0.11		
	2号炉	0.23	0.28	0.20		
	3号炉	0.17	0.28	0.23		
(排出基準)		第五工場:0.1ng-TEQ/m <sup>3</sup> N 第四工場・第三工場:1ng-TEQ/m <sup>3</sup> N				

※第五工場は平成29年3月稼働開始。第三工場は平成29年3月廃止。

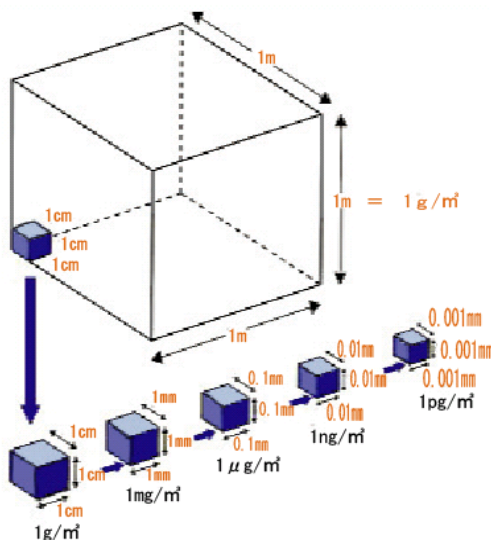
## 【参考】

ng-TEQ/m<sup>3</sup>N : 温度0度、圧力1気圧の排ガス1m<sup>3</sup>あたりのダイオキシン類濃度  
ng (ナノグラム) : 10億分の1グラム

## 参考資料

# ナノグラムって…、どんな重さ？

仮にダイオキシン類の比重を水(1.0)と同じと仮定した場合(空気1m<sup>3</sup>中)



(参考) 1g (グラム)

1mg (ミリグラム) = 1,000分の1g

1μg (マイクログラム) = 1,000,000(100万) 分の1g

1ng (ナノグラム) = 1,000,000,000(10億) 分の1g

1pg (ピコグラム) = 1,000,000,000,000(1兆) 分の1g

TEQ (Toxicity Equivalency Quantity) 毒性当量